

平成 27 年 10 月 11 日

## (最重要)

登録会員各位

先日、国際パラリンピック委員会（IPC）より次のとおり連絡がありましたので、下記選考についての「2（3）（赤字）」を追加し、以前の「（3）を（4）の項目」として追加・訂正（赤字）いたします。

別紙 1 英文和訳入りが、IPC よりの通達です。

### リオ 2016 パラリンピック競技大会 車いすマラソン日本代表候補選手選考について

一般社団法人  
日本パラ陸上競技連盟

2016 年 9 月に開催されるリオ 2016 パラリンピック競技大会の車いすマラソン日本代表候補選手を日本パラリンピック委員会（以下 JPC）へ下記のとおり推薦する。なお医学的な問題、ドーピング問題、その他参加が不可能な状況が発生した場合は、推薦を取り消すことがある。

#### 記

##### 1. 推薦選手の条件

- (1) 2015 年と 2016 年の日本パラ陸上競技連盟の登録会員であること。
- (2) 2015 年と 2016 年シーズンの IPC 陸上競技部門に登録し、ライセンスを取得していること。
- (3) 国際クラスを取得しかつ、クラスステータスが、Confirmed または Fixed Review Date 2017 以上の選手とする（New・Review ステータスは対象としない）。
- (4) JPC への推薦は次項 2 の条件を満たす最大男女各 3 名までとする。

2. 推薦に対しての選考方法は、下記の(1)～(4)とする。

(1) 第35回大分国際車いすマラソン大会(2015年11月8日開催)で外国選手を含む3位以内、かつ日本人1位の選手。

ただし、男子選手は1時間27分00秒以内、女子選手は1時間43分30秒以内の記録とする。

(2) 東京マラソン2016(2016年2月28日開催)で外国選手を含む3位以内、かつ日本人1位の選手。ただし、男子選手は1時間28分30秒以内、女子選手は1時間46分00秒以内の記録とする。

(3) 2016マラソンワールドカップ(ロンドン2016年4月24日)において、「リオパラリンピックの実施予定マラソン種目の5位までの選手の内、上位3名で、2015 IPC 陸上競技世界選手権大会マラソンの部・IPC 陸上競技世界選手権大会(ドーハ)・リオ2016 ランキング出場枠で参加資格を獲得していない選手のNPCに枠が割り当てられる」これに該当する日本最上位の選手1名。

ただし、上記(1)(2)で推薦が決定した選手が、5位以内に入ってNPCに枠が割り当てられた場合はその選手を除外し、(1)(2)において決定していない選手で5位以内の最上位選手を推薦する。

(4) 上記(1)～(3)にどの選手も該当しなかった場合は、2015年IPC 陸上競技部門世界ランキング(T53/T54マラソン)と2016年1月から5月末までのIPC 陸上競技部門世界ランキング(T53/T54マラソン)を通じた日本人最上位記録の選手から選考委員会においてJPCへ推薦する。

以上

## 2016 IPC マラソンワールドカップ(ロンドン)

The three (3) highest ranked athletes in the Top 5 of each Marathon event on the Rio 2016 Paralympic Programme who have not otherwise obtained a qualification slot for their respective NPC will each obtain one (1) qualification slot for their NPC.

リオパラリンピックの実施予定マラソン種目目の5位までの選手の内、上位3名で、参加資格枠を獲得していない選手のNPC にそれぞれ1枠を割り当てる(合計3枠が割り当てられる)。

In the case that fewer slots are allocated through this method than available in the quota, IPC Athletics will allocate the remaining slots via the AQS Qualification Allocation method.

予定枠数(男子9・女子6)に達しない場合、残った枠はA 標準記録割り当て方式にて割り当てる。